

**令和6年度「新商品・サービス開発伴走型支援事業企画・実施業務」
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨**

令和6年度「新商品・サービス開発伴走型支援事業企画・実施業務」に係る企画提案公募に対し、民間事業者から提出された提案書等の内容について、広島県商工労働局産業振興施策公募型プロポーザル選定委員会において、次のとおり審査した。

項 目		内 容
1	日 時	令和6年10月22日(火)～令和6年10月28日(月)
2	場 所	(書面審査)
3	出席委員	広島県商工労働局イノベーション環境整備担当部長 広島県商工労働局イノベーション推進チーム担当課長(イノベーション環境整備担当) 広島県商工労働局イノベーション推進チーム担当課長(中小・ベンチャー企業支援担当) 広島県地域政策局中山間地域振興課長 公益財団法人ひろしま産業振興機構常務理事
4	議 題	令和6年度「新商品・サービス開発伴走型支援事業企画・実施業務」公募型プロポーザルに係る提案内容の審査
5	担当部署	商工労働局イノベーション推進チーム
6	開催方法	持ち回り(書面審査)
7	議事内容	<p>提出された企画提案書を基に書面審査を行い、選定委員会において審査の上、得点が最上位となった提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>1 提案者(最優秀提案社:◎) A社 株式会社アルファドライブ(◎) B社 GOB株式会社</p> <p>2 各委員の主な評価・選定理由 【A社】 ○経験豊かで企業への伴走実績があるメンター陣により業務遂行能力は十分に認められるとともに、自社製品開発や新規事業等に取り組む企業における新たな価値創造を期待できるカリキュラムが提案されており、業務成果が十分に見込める提案となっている。 ○全体的に仕様書に定める業務内容がしっかりと書き込まれており、委託したいと思わせる提案者であった。 ○全国の多種多様な企業のネットワークを有し、協業の確率を高める可能性が高いと考えられる点が評価できる。 ○ワークショップにおいて、昨年度参加の先輩起業家による発表は、参加者のモチベーションが向上し、事業目的の達成につながるものと期待できる。昨年度参加者の満足度も高く、内容をブラッシュアップすることで、さらに満足度が高まることが期待できる。</p>

○提案内容が具体的でわかりやすい。他自治体の実績も豊富である。ツールやネットワーク等の独自提案も豊富で参加企業にとって活用しやすく効果が見込まれる。他自治体で実施している案件とのシナジーも期待できる。

【B社】

○経験豊かで企業への伴走実績があるメンター陣により業務遂行能力は十分に認められ、当該業務に求められる水準を満たしている。

○提案に向けて県内企業へのヒアリングや全国の企業のアンケート調査を実施して課題点を整理したことはとても良かったものの、他の提案者と比較してワークショップの具体性に乏しかった。

○広報戦略における独自の視点での効果が高まる工夫がされている点が評価できる。

○プログラムにフィールドワークや、アイデアを的確にアウトプットするために、メンターとデザイナーがチームを組んだメンタリング体制がしっかり組まれていて期待が持てる。課題である経営層の巻き込みについて、その他提案で丁寧に提案されている。

○起業家の感性に触れるフィールドワークやマインドセットとブラッシュアップのためのワークショップの実施など、手堅い提案内容になっている。